

ドロミテを歩く（個人山行）

（報告）FY

◎山行期日：2024年7月3日～7月17日

◎メンバー：FY、会員外1名

北イタリアのドロミテに連れ合いと二人で出かけた。ここはヨーロッパアルプスの東側でオーストリアとイタリアの境にある南チロル地方に近いエリアだ。ドロミテの情報は日本では中々手に入らず、地図も無い中で出かけた。ベネチア・マルコポーロ空港からイタリアに入る。バスで約3時間。コルチナ・ダンペッツォに向かう。ドロミテ東側の中心の街だ。ここはスキーのメッカで街の回りはスキー場だらけだ。バスの到着する旧市街地は高級ブティックだらけだ。実はドロミテには8月のお盆過ぎに行こうと考えていた。ホテルの予約をしていると一泊10万円以上だった。ここは高級リゾート地だった。ハイシーズンは年金生活者が泊まれるような所じゃなかった。なので、日程を変更し、7月の初め頃で調べた。すると同じホテルが1泊3万円まで下がっていた。何とか宿を確保した。

私たちが泊まったRoyalHotelは古い渋い家族経営のホテルだった。しかしバスタブは無い。部屋でお湯が沸かせない、冷蔵庫は無いと不便このうえなかった。いちいちお湯を貰いにレセプションまで行った。しかし、部屋の窓から見える岩峰は素晴らしく、珈琲を楽しんだ。BFはフルーツ・ハム・チーズたっぷりで美味しかった。今年の夏は円安で1\$=160円。1ユーロが180円だった。

7月4日（木）Mt FALORIA 2341mのトレッキング 晴天（約2時間）

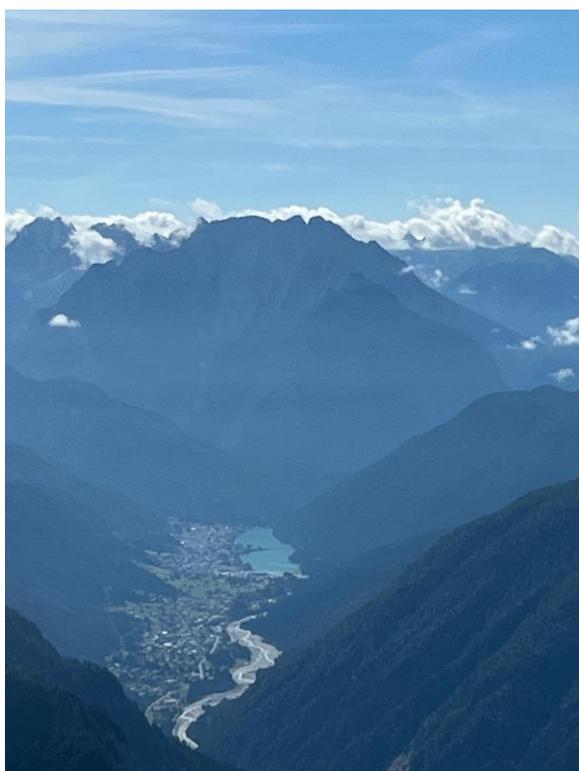
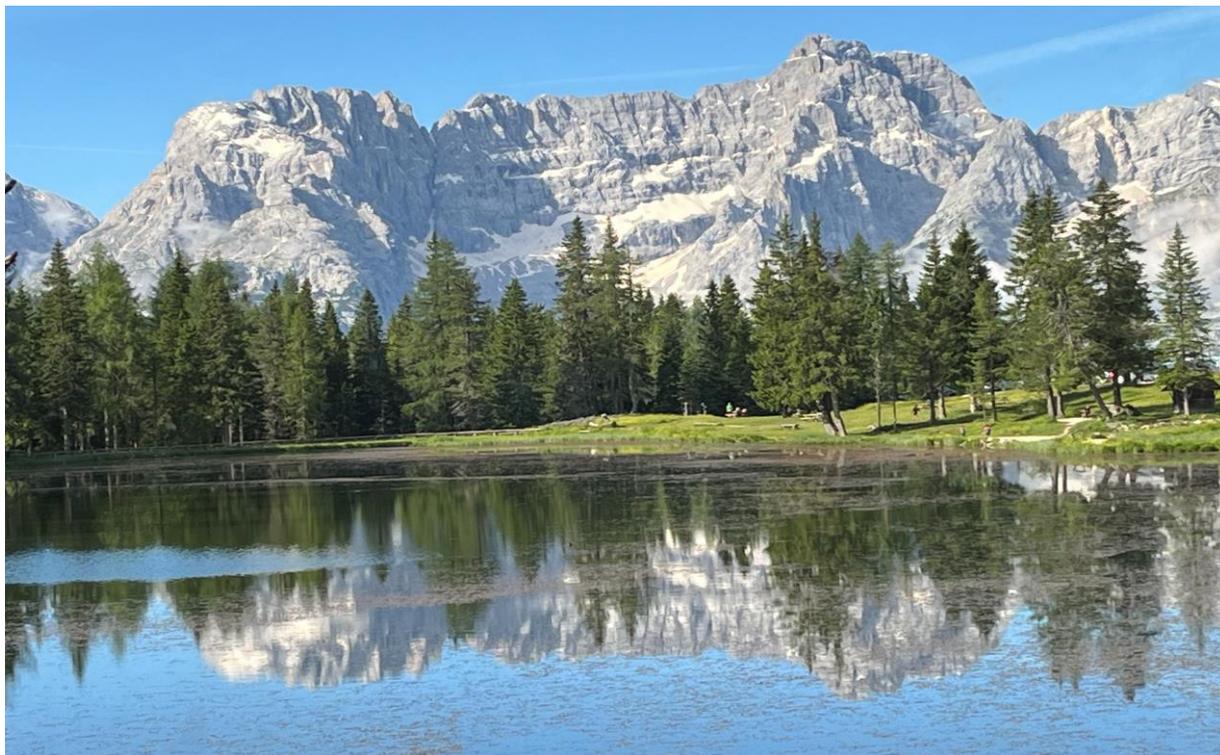
インフォメーションで地図を手に入れ、トレッキングコース情報を貰った。街からは幾つものロープウェーが延びているので、まずMt FALORIA 2341mのトレッキングに出かけた。ホテルから10分歩くとロープウェーだ。急勾配の岩峰が素晴らしい。終点はスキー場だった。ここからMt FALORIAが展望できる。スキー場に沿って登っていく。心地良いトレッキングだ。今年の東京も暑いけどドロミテも暑い。Mt FALORIAの手前の小屋で休憩し360°の連なる岩山の展望に満足した。





7月5日（金）TRE CIME（トレ・チーメ）トレッキング 晴天 （約4時間）

ドロミテの山塊は個性的で面白い。トレ・チーメも個性的だ。コルチナ・ダンペッツォからバスで約3時間。1800mのアウロンツォ小屋に到着する。ここから約4時間のトレッキングが始まる。森林限界を超えているので砂漠のような乾いた道を歩く。トレは3、チーメは塊という意味だ。3つの巨大峰（ピッコラ・グランデ・オッチデンターレ）を巡る道。ほぼ水平の道で、犬連れ、家族連れ、若いカップル、年寄りと多くの人が歩いている。北斜面には雪が残っている。4つの小屋があり、私たちも2450mのロカッテリ小屋でサンドイッチを食す。小屋ではピッツァやケーキなど軽食を提供している。イタリア人は街の中でも珈琲を飲むのが好きだ。道端カフェ文化といって良い。暑くても外で珈琲を飲む。おしゃべりをしながら飲む。隣で珈琲を飲んでいた子連れのカップルはカナダから来たという。当然山小屋のカフェでも飲む。日陰の無いコースなので今日のような日は帽子が無いときつい。乾いた地面が続くが湿地帯には花が咲き乱れている。最後のラングアルム小屋ではNO PICNICKと注意書きが書かれている。ちゃんと小屋で飯を喰え！ということだ。うち捨てられたドローンが小屋の前に積んである。ドローン愛好家が多いようだ。多くのトレッカーがビアを楽しんでいる。氷河から流れてくる沢の水が冷たい。水遊びをしている子どもたちがいた。ここは家族でも楽しめる素晴らしいトレッキングコースだ。



7月9日（火） Mt MARMOLADA 3343mトレッキング。晴天 （約4時間）

ドロミテは東エリアと西エリアにおおまかに別れている。東側エリアの中心地はコルチナ・ダンペッツォだ。西側エリアの中心地はボルツアーノだ。ボルツアーノまで電車で移動した。ここはアパートメントでキッチンが付いている。自炊ができる。有り難い。近くの COOP で食材を買い出し、部屋で食事を作る。イタリアはチーズの種類が多く安く、沢山買い込んで楽しんだ。ゴルゴンゾーラは日本の半額だ。ハムも美味しい。素麺をたっぷり持って行ったので部屋でチーズ・ハム・ブロッコリーサラダと素麺とワインで食事を楽しんだ。これは大正解で、日本の夏と同じような感覚で過ごせた。早朝はパン屋が幾つも開いている。パン

屋が早いのはパリだけではない。ボルツアーノはイタリア語とドイツ語が入り交じっている。バスの表示も二カ国語だ。7時28分のバスに乗り10時にポルドイ峠に到着。ここは東エリアと西エリアの中間地だ。

ここからドロミテ最高峰、Mt MARMOLADA 3343m近辺をトレッキングした。ドロミテには個性的な山が連なり展望が素晴らしいが、高さが3000mしか無いので4000mのシャモニーやツェルマットのようには世界からの登山客は少ないように感じる。しかしスキー場が沢山ある。ここはスキーリゾート地だ。冬は世界中から多くの観光客が来るそうだ。

Mt MARMOLADAに登ってみようと思った。ロープウェイで山頂近くの3265mまで行けるのだ。しかし、この日は山頂近くの駅が氷りつきロープウェイが動いていなかった。2800mあたりまでも雪に覆われていた。残念だったが近くをトレッキングした。下から眺めるとなかなか堂々とした立派な山だ。またこの辺りは高山植物が咲き乱れ、素晴らしいお花畑だった。シルベスタ・スタローン主演の「クリフハンガー」1993年という山岳アクション映画があった。ここはそのロケ地だったそうだ。自転車愛好家のためのトレイルも充実している。ロープウェイに乗り2000mのエリアから街に下りてくるサイクリスト達の姿が多く見られた。シリウスの坂井さんから数年前に「コルチナ・ダンペッツォからベネチアまで仲間とサイクリングを楽しんだ」という話を伺った。ここはサイクリストの街でもある。



雪のMt MARMOLADA 3343m お花畑も広がる。

7月10日(水) メラーノ2000 トレッキング。晴天。(約5時間)

8時の電車でメラーノという街に行く。ここからロープウェイに乗りメラーノ2000という高原に行く。ここも冬はスキー場だ。この巨大ロープウェイは70人位乗せて運ぶ。値段も高い。片道21ユーロ、往復8000円だ。頂上駅にはカフェもレストランもある。2000mの爽やかな風が心地良い。自転車を背負った母親もいる。子どもたちの遊び場もある。牛や馬や羊などが放牧されている。開放感のある景色が広がる。のどかな牧場のような景色だ。冬はスキー場だ。リフトもある。この辺りのホテルは温水プールやテニスコートも備えてある。リゾート地だ。12時30分。約1時間歩いてケッセルバーク小屋2300mに到着する。のどかな風景だ。お花畑が広がる。展望は相変わらず凄い。オーストリア方面の峰が展望出来る。槍ヶ岳の

ようなとんがった山も見える。夏のドロミテは家族連れや年寄りや家族でのトレッキングを楽しむ場所だ。山頂近くにはカフェがあり登山者はカフェを楽しんでいる。シャモニやツェルマットでもそうだが、イタリア人も山を楽しみカフェを楽しみ友人や家族との会話を楽しんでいる。ドロミテではヨーロッパの豊かな文化を感じた。



《コースタイム》

2024年7月3日（水）

1：00 HND発—6：45 DUBAI 9：05—14：00 VENEZIA MARCOPOLO空港着
14：30 バスでMARCOPOLO空港—17：30 コルチナ・ダンペッツォ Royal Hotel泊

7月4日（木）Mt FALORIA 2341mトレッキング。（約2時間）

7月5日（金）TRE CIME（トレチーメ）トレッキング。（約4時間）

7月6日（土）コルチナ・ダンペッツォからポルツアーノまで移動。

Dolomiti 2 Rooms Aparutoment泊

7月7日（日）市内散歩 博物館（アイスマンが展示されていた）

7月8日（月）カレッツア湖散策

7月9日（火）フェディア湖散策 Mt MARMOLADA 3343mトレッキング。（約4時間）

7月10日（水）メラーノ2000・トレッキング。（約5時間）

7月11日（木）オルティゼイ シエレザ・トレッキング（約2時間）

7月12日（金）～16日（水）VENEZIA La Casseta Hotel泊

7月17日（水）15：30 MARCOPOLO空港発—23：20 DUBAI 3：40—18：00 NRT着